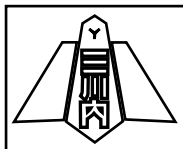


学校だより

あったか三川内



令和3年 10月22日
佐世保市立三川内小学校
校長 磯平 正敏

学校教育目標：「夢に向かい 自ら学び、考え、行動する 心豊かな子どもの育成」
郷土「三川内」に誇りをもち、たくましく未来を切り拓いていく、
心豊かで元気のある子どもを育成する。



【お話の会】

コロナ禍で、前期は実施できなかった「お話の会」が10/13（水）よりスタートしました。当日は、7名の「WAKUWAKU お話隊」の方に来ていただき、8:25から約20分にわたり読み聞かせをしていただきました。教室を回ってみると、どの教室もシーンと静まり返り、「WAKUWAKU お話隊」の方の話し声が、廊下まで聞こえてきました。子どもたちの真剣な眼差しと集中して聞く態度に、「お話の会」を楽しみにしていたことが伺えました。これから毎週水曜日の朝に「お話の会」をします。「WAKUWAKU お話隊」の方も楽しみにしています。とのことでした。子どもたちのためにご尽力いただき、感謝の気持ちでいっぱい입니다。コロナ感染がひどくならない限り、続けていきたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。



【ふるさと体験学習・Fun イングリッシュキャンプ】

14日（木）には、ふるさと体験学習に出かけた4年生。市科学館では、プラネタリウムで天体学習をした後、海きららに行き、九十九島の島々のめぐる遊覧船を体験しました。佐世保市の豊かな自然を自分の目で見て、肌で感じて郷土に対する愛情が育ってくれればと思います。

また、18日（月）には、4年生がFun イングリッシュキャンプをしました。講師として5名の方に来ていただきました（アメリカの方3名、日本の方2名）。

体育館で4グループに分かれてのカードゲームをしました。数字やくだもの、色などを英語で発音しながら楽しく活動し、英語に親しみました。活動後には、講師の方から「4年生は英語の発音が上手ですね。」「4年生が喜んでくれてよかったです。」などの感想をいただきました。

コロナ禍が少し落ち着いている今、校外学習や講師を招いての交流などができ、充実した学習ができていることを嬉しく思ひます。さらに、20・21日は、6年生が修学旅行に行くことができました。その様子は、後日お知らせします。

